

(5) 塔を駆け登れ！！『交換法則・結合法則』

年 組 名前



Lv.1

計算しましょう。

(1) $-5 + 2 + 5$

(2) $+6 - 4 - 6 + 1$



動画を見る

答え. _____

答え. _____



Lv.2

計算しましょう。

(3) $-3 + 7 + 3 - 2$

(4) $-1.4 + 0.5 + 1.4$

答え. _____

答え. _____



Lv.3

計算しましょう。

(5) $+2.0 - 0.6 - 2.0 + 1.3$

(6) $-3.3 + 1.1 + 3.3 - 0.4$

答え. _____

答え. _____



計算しましょう。

(7) $\frac{1}{2} - 1 + 1$

(8) $+2.0 - 0.6 - 2.0 + 1.3$

答え. _____

答え. _____



計算しましょう。

(9) $-1.5 + \frac{2}{3} + 1.5 - \frac{1}{3}$

(10) $-\frac{1}{2} + 1.5 + \frac{1}{2} - 0.6$

答え. _____

答え. _____



計算しましょう。

(11) $\frac{1}{2} - \frac{3}{4} + \frac{2}{3} - \frac{5}{6}$

(12) $1.25 + \frac{2}{5} - 1.2 + \frac{3}{10} - \frac{7}{20}$

答え. _____

答え. _____



計算しましょう。

(1) $-5 + 2 + 5$

(2) $+6 - 4 - 6 + 1$



Kahootに挑戦

たし算は、順番を入れかえてもだいじょうぶ。

この式では、「 -5 」と「 $+5$ 」がセットになると「 0 」になるよ。

だから、

$-5 + 5 + 2$ に順番を入れかえてみよう。

→ 「 $-5 + 5$ 」で「 0 」

→ 「 $0 + 2$ 」で**+2**

0 になる組みあわせを見つけてから計算すると、かんたんにできるよ。

答え. 2

この式では、「 $+6$ 」と「 -6 」がセットになると「 0 」になるよ。

だから、

→ 「 $+6 + (-6)$ 」で「 0 」

→ 「 $0 + (-4) + 1$ 」で -3

答え. -3



計算しましょう。

(3) $-3 + 7 + 3 - 2$

(4) $-1.4 + 0.5 + 1.4$

この式では、「 -3 」と「 $+3$ 」がセットになると「 0 」になるよ。

だから、

→ 「 $-3 + 3$ 」で「 0 」

→ 「 $0 + 7 - 2$ 」で $+5$

答え. 5

この式では、「 -1.4 」と「 $+1.4$ 」がセットになると「 0 」になるよ。

だから、

→ 「 $-1.4 + 1.4$ 」で「 0 」

→ 「 $0 + 0.5$ 」で $+0.5$

答え. 0.5



計算しましょう。

(5) $+2.0 - 0.6 - 2.0 + 1.3$

(6) $-3.3 + 1.1 + 3.3 - 0.4$

この式では、「 $+2.0$ 」と「 -2.0 」がセットになると「 0 」になるよ。

だから、

→ 「 $+2.0 - 2.0$ 」で「 0 」

→ 「 $0 - 0.6 + 1.3$ 」で $+0.7$

答え. 0.7

この式では、「 -3.3 」と「 $+3.3$ 」がセットになると「 0 」になるよ。

だから、

→ 「 $-3.3 + 3.3$ 」で「 0 」

→ 「 $0 + 1.1 - 0.4$ 」で $+0.7$

答え. 0.7



計算しましょう。

(7) $\frac{1}{2} - 1 + 1$

この式では、「-1」と「+1」がセットになると「0」になるよ。

だから、

→ 「-1 + 1」で「0」

→ 「 $\frac{1}{2} + 0$ 」で $\frac{1}{2}$

答え. $\frac{1}{2}$

(8) $+2.0 - 0.6 - 2.0 + 1.3$

この式では、「+2.0」と「-2.0」がセットになると「0」になるよ。

だから、

→ 「+2.0 - 2.0」で「0」

→ 「-0.6 + 1.3」で0.7

答え. 0.7



計算しましょう。

(9) $-1.5 + \frac{2}{3} + 1.5 - \frac{1}{3}$

この式では、「-1.5」と「+1.5」がセットになると「0」になるよ。

だから、

→ 「-1.5 + 1.5」で「0」

→ 「 $\frac{2}{3} - \frac{1}{3}$ 」で $\frac{1}{3}$

答え. $\frac{1}{3}$

(10) $-\frac{1}{2} + 1.5 + \frac{1}{2} - 0.6$

この式では、「 $-\frac{1}{2}$ 」と「 $+\frac{1}{2}$ 」がセットになると「0」になるよ。

だから、

→ 「 $-\frac{1}{2} + \frac{1}{2}$ 」で「0」

→ 「1.5 - 0.6」で0.9

答え. 0.9



計算しましょう。

(11) $\frac{1}{2} - \frac{3}{4} + \frac{2}{3} - \frac{5}{6}$

分母をそろえて計算しよう。

分母が「2, 4, 3, 6」なので、すべて12にそろえる。

$$\frac{1}{2} = \frac{6}{12} \quad \frac{3}{4} = \frac{9}{12} \quad \frac{2}{3} = \frac{8}{12} \quad \frac{5}{6} = \frac{10}{12}$$

式は、

$$\frac{6}{12} - \frac{9}{12} + \frac{8}{12} - \frac{10}{12}$$

分子をまとめると

$$\frac{6 - 9 + 8 - 10}{12}$$

したがって、

$$-\frac{5}{12}$$

答え. $-\frac{5}{12}$

(12) $1.25 + \frac{2}{5} - 1.2 + \frac{3}{10} - \frac{7}{20}$

小数の部分をまとめる。

$$1.25 - 1.2 = 0.05$$

分数をすべて分母20にそろえる。

$$\frac{2}{5} = \frac{8}{20} \quad \frac{3}{10} = \frac{6}{20} \quad \frac{7}{20} = \frac{7}{20}$$

分数の合計は、

$$\frac{8}{20} + \frac{6}{20} - \frac{7}{20} = \frac{7}{20}$$

小数と分数を足す。

$$0.05 + \frac{7}{20}$$

0.05 を分母20で表すと $\frac{1}{20}$

$$\frac{1}{20} + \frac{7}{20} = \frac{8}{20} = \frac{2}{5}$$

答え. $\frac{2}{5}$